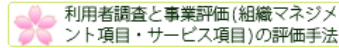


評価結果概要版



平成30年度

指定介護老人福祉施設【特別養護老人ホーム】

法人名称	社会福祉法人正寛会
事業所名称	特別養護老人ホームケアコート武蔵野
事業所所在地	東京都武蔵野市境南町5丁目10番7号
事業所電話番号	0422-39-0390

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え（事業者の理念・ビジョン・使命など）	1)基本理念（人を大切にし心のこもったサービスの提供を目指します） 2)利用者立場に立った介護に努める 3)利用者の個性と意思を大切にした介護に努める 4)介護のプロとして広い視野と高い専門性を持ち、資質の向上に努める 5)地域の方から必要とされ、地域に貢献できる施設の運営に努めます

全体の評価講評

特に良いと思う点

- 地域住民のための福祉拠点としての役割を果たすべく、これまでの実績を積み重ねより一層の地域との関りを深める取り組みに努めています**
 住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けることができる地域包括ケアの構築にあたり、特別養護老人ホームに地域の中で求められる役割は非常に重要視されています。当施設では、様々なボランティアの受入れ、地域や施設の行事を通じての近隣住民との交流、地域包括支援センターとの協力による高齢者の居場所づくりの検討など地道に地域との交流を重ねてきました。さらに、今年度は市内の特養の看護師が集まり情報交換会を開催するなど、地域住民のための福祉拠点としての役割を果たすべく、さらなる地域交流が広がりに努めています。
- 今年度初めに新体制となり、施設の強みとしてユニットケアの充実を目標に掲げ、様々な改革に取り組んでいます**
 開設から10年を経過し、今年度初めに施設長の交代がありました。これまでの施設運営、サービスの提供を踏襲しつつ新体制のもと様々な改革に取り組んでいます。当施設はユニット型であり、ユニットケアをより充実し施設の強みとして取り組むことを目標としています。目標実現に向け、新施設長が職員一人ひとりとの面談を重ね意見を聴取し、課題や問題点などを把握し、職員が学ぶことができる環境づくりにも積極的に取り組んでいます。施設が一丸となって課題等へ取り組む姿勢がみられユニットケアへの充実へ進むことが期待できます。
- 利用者支援には、家族からも積極的に意見や要望を聴取し真のニーズを把握し、家族と一体的な利用者支援に取り組んでいます**
 施設を訪問する家族の面会が多いため、職員とのコミュニケーションも円滑なようです。このため、意見や要望なども聴取しやすい環境にあります。さらに、家族懇談会を年に2回開催し、全体の懇談会前にユニットごとの家族懇親会の場を設け要望を聞き取っています。また、計画の更新時に開催される、計画更新のカンファレンスには家族の出席も促し、参加率も高いようです。面会に来ることができない家族からの問い合わせ等にも専門職が誠実に対応し、施設任せではなく、家族もしっかり参加して利用者支援にあたっています。

さらなる改善が望まれる点

- **ユニットケアの充実を図るために、施設長を支え、相談や介護の分野で主導的な役割を果たす人材の育成が期待されます**

新しい体制の下で今年度の施設運営がスタートを切りました。限られた人数の中で職員も置かれた立場でそれぞれ頑張っており、利用者からもケアについては肯定的な評価が多く寄せられています。今年度の目標として掲げた施設の特徴であるユニットケアを充実させていくためには、施設では当面、組織体制をピラミッド型に構築していく必要を感じています。現時点での人員体制を見直し、施設長の下で相談、介護の面で施設長を支え、その分野に主導的な役割を果たす職員を早急に育成していくことが期待されます。

- **チームケアのあり方を今一度見直し、職員・職種間の情報共有を深め支援の向上につなげる取り組みが期待されます**

情報や指示を各職員に伝え、それを確実に行うことが難しく伝達ミスも若干みられるようです。昨年は、職員の入替が多少あり、職員間の連携が希薄であったことが要因の1つとなっています。また、職員アンケートからは職種間での情報共有が不十分であるとの声もあがっています。朝の送りや、記録の整備等は行われています。その事項を、1つのチームとして共有すること、また、共有できたかの確認をすることが職員間の伝達ミスを減らし、チームとしての連帯感も深まり、支援の向上に繋がるものと思われます。

- **ケア記録のとりかたをはじめとした、一定のケアの基準や方向性を具体的に示すことによる業務の標準化が期待されます**

新体制の下での取り組みの一つとして、ケア記録の改訂として、24時間時系列に利用者の状態を記録する24時間チェックシートを導入する予定です。現在の介護記録の内容は、書き込む職員によってそれぞれ異なるようです。利用者のその時の様子がわからないといったこともあるようです。常勤・非常勤・派遣職員とそれぞれ職員の雇用形態が違うため、ケアへのバラツキもみられることから、記録のとりかたなどをはじめとしたケアに対する一定の基準を決め、業務の標準化への取り組みが期待されます。

事業者が特に力を入れている取り組み

- ★ **ボランティアとの交流を深める機会を作り、利用者の喜びにつながる活動が行われています**

施設では、様々なボランティアを受け入れています。傾聴ボランティアをはじめとして楽器の演奏や合唱による月2回のコンサートの実施、地域包括支援センターが発起人の地域住民の居場所づくりの話し合いを今年度4～5回実施してきております。また、将棋相手のボランティアも来訪され、利用者も楽しみにして喜ばれている様子が聞き取り調査からもうかがえました。また今年8月にボランティアとの懇談会を開催し、より充実した活動が利用者へ提供できるよう意見交換を行っています。

- ★ **利用者一人ひとりの身体状況にあわせ、きめ細かな食事形態で提供しています**

施設の管理栄養士は、利用者一人ひとりの状態にあわせた食事提供を考え取り組んでいます。5種類の食事形態を用意し、硬さや柔らかさも一人ひとりにきめ細かく対応しています。月1回は、選択食の日を設け、楽しみと季節感あるメニュー提供をしています。嗜好調査も年2回実施し、調査結果を反映しています。食事は委託会社提供ですが、メニューの変更や、旬のフルーツ提供が出来るよう調整しています。朝食のパンメニューでは、副食も変更し、利用者へバラエティー豊かな食事を提供し、食事を楽しんでいただいています。

- ★ **機能訓練指導員と介護職員が連携して生活リハビリを展開しています**

新たに今年度より機能訓練指導員を採用しました。介護現場では、利用者一人ひとりの状況を確認し、専門職、利用者、家族とも相談した、生活リハビリの計画を立案、実施してきました。歩行訓練やDVDを使用した体操、生活上での残存機能を活かした取り組み等、各種のリハビリを行い、生活機能維持に努めてきました。利用者の生活機能を低下させないための工夫、また、他の専門職が気づかない介護職員の目線での生活リハビリは、利用者の望みを汲み取りながら実施しており好評を得ているようです。

利用者調査結果

調査概要

- **調査対象**：全利用者72名
- **調査方法**：聞き取り方式
全利用者72名のうちご本人の状態を勘案して、8名の方に聞き取り調査を行いました。
- 利用者総数：72人
- 共通評価項目による調査対象者数：8人
- 共通評価項目による調査の有効回答者数：8人
- 利用者総数に対する回答者割合（%）：11.1%
- 調査項目：[共通評価項目](#)

有効回答者数/利用者総数
8/72

1. 食事の献立や食事介助など食事に満足しているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 37.0%</td> <td>どちらともいえない 62.0%</td> </tr> </table> <p>いいえ : 0.0% 無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 37.0%	どちらともいえない 62.0%	
はい 37.0%	どちらともいえない 62.0%			
2. 日常生活に必要な介助を受けているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 75.0%</td> <td>いいえ 12.0%</td> <td>無回答・非該当 12.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0%</p>	はい 75.0%	いいえ 12.0%	無回答・非該当 12.0%
はい 75.0%	いいえ 12.0%	無回答・非該当 12.0%		
3. 施設の生活はくつろげるか	<table border="1"> <tr> <td>はい 87.0%</td> <td>どちらともいえない 12.0%</td> </tr> </table> <p>いいえ : 0.0% 無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 87.0%	どちらともいえない 12.0%	
はい 87.0%	どちらともいえない 12.0%			
4. 職員は日常的に、健康状態を気にかけているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 75.0%</td> <td>どちらともいえない 12.0%</td> <td>いいえ 12.0%</td> </tr> </table> <p>無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 75.0%	どちらともいえない 12.0%	いいえ 12.0%
はい 75.0%	どちらともいえない 12.0%	いいえ 12.0%		
5. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 100.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0% 無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 100.0%		
はい 100.0%				
6. 職員の接遇・態度は適切か	<table border="1"> <tr> <td>はい 75.0%</td> <td>どちらともいえない 12.0%</td> <td>いいえ 12.0%</td> </tr> </table> <p>無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 75.0%	どちらともいえない 12.0%	いいえ 12.0%
はい 75.0%	どちらともいえない 12.0%	いいえ 12.0%		
7. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	<table border="1"> <tr> <td>はい 87.0%</td> <td>無回答・非該当 12.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0%</p>	はい 87.0%	無回答・非該当 12.0%	
はい 87.0%	無回答・非該当 12.0%			
8. 利用者同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	<table border="1"> <tr> <td>はい 12.0%</td> <td>無回答・非該当 87.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0%</p>	はい 12.0%	無回答・非該当 87.0%	
はい 12.0%	無回答・非該当 87.0%			
9. 利用者の気持ちを尊重した対応がされているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 87.0%</td> <td>どちらともいえない 12.0%</td> </tr> </table> <p>いいえ : 0.0% 無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 87.0%	どちらともいえない 12.0%	
はい 87.0%	どちらともいえない 12.0%			
10. 利用者のプライバシーは守られているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 100.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0% 無回答・非該当 : 0.0%</p>	はい 100.0%		
はい 100.0%				
11. 個別の計画作成時に、利用者や家族の状況や要望を聞かれているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 12.0%</td> <td>無回答・非該当 87.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0%</p>	はい 12.0%	無回答・非該当 87.0%	
はい 12.0%	無回答・非該当 87.0%			
12. サービス内容や計画に関する職員の説明はわかりやすいか	<table border="1"> <tr> <td>はい 25.0%</td> <td>無回答・非該当 75.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0%</p>	はい 25.0%	無回答・非該当 75.0%	
はい 25.0%	無回答・非該当 75.0%			
13. 利用者の不満や要望は対応されているか	<table border="1"> <tr> <td>はい 75.0%</td> <td>無回答・非該当 25.0%</td> </tr> </table> <p>どちらともいえない : 0.0% いいえ : 0.0%</p>	はい 75.0%	無回答・非該当 25.0%	
はい 75.0%	無回答・非該当 25.0%			

14. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

いいえ
87.0%

無回答・非該当
12.0%

はい : 0.0% どちらともいえない : 0.0%